

---

**Ecology+Economy**  
**「TOYO TEO plus」 新発売**  
**10月1日(土)より、全国で発売開始。**

---

東洋ゴム工業株式会社(社長:片岡善雄)は、新商品「TOYO TEO plus」(トヨー テオ プラス)を平成17年10月1日(土)より全国で発売を開始します。

発売サイズは20サイズで価格はオープン価格です。

本商品は、2002年1月の発売開始以来好評を博しております「TRANSAS TEO」のエコロジー性能に加え、エコミー性能をプラスして進化させた新商品です。

近年、タイヤに求められる性能として挙げられるポイントに、燃費性能の向上、それによる地球環境への寄与があるかと思われまます。今後、環境に対するユーザー意識はますます向上していくであろうと考えられます。

「TOYO TEO plus」はこれらの変化に対応すべく、「TRANSAS TEO」にて実証された快適空間コンセプトを進化させる事により、エコロジー性能・エコミー性能の向上に加え、ウェット性能の向上・偏摩耗抑制をも実現いたしました。

幅広い車種に対応し、人と環境に優しいタイヤとなっております。

## 1、「TOYO TEO plus」の商品特長

- I.ノイズを抑えた、静かな走り
- II.Ecology&Economy
- III.高いウェット性能

### I. ノイズを抑えた、静かな走り

#### ① パターンノイズの低減

##### ■サイレントウォールの採用

主溝壁面に細かい縦溝を入れることにより走行中に溝の中を流れる空気の進路を乱し、「ヒュー」というノイズを低減。



(サイレントウォール)

##### ■ショルダースリットを閉塞

ショルダースリットを閉塞する事によりエアポンピング音を低減。  
また、段差摩耗を抑制し摩耗後のパターン悪化も低減。

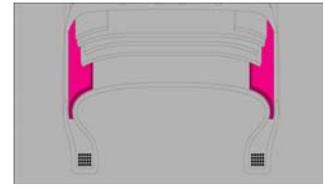
##### ■リブ基調パターンの採用

パターンをリブ化することにより、打撃音を低減。

## ② ロードノイズの低減

### ■ノイズプロテクションシートの採用

「PROXES CT01」等でも採用されている「ノイズプロテクションシート」を搭載。路面からの振動を伝えにくい構造を実現し、ロードノイズを低減。



(ノイズプロテクションシート)

## II .Ecology & Economy

### ■シリカ配合コンパウンド

シリカ配合コンパウンドにより転がり抵抗を低減。  
低燃費に寄与し、地球環境にも貢献します。

### ■3Dマルチサイプ

ブロック剛性を高め、倒れ込みを防止し段差摩耗を抑制。  
ロングライフを実現しました。

### ■溝深さのアップ

溝深さを最大限に設定、ロングライフを実現。



(3Dマルチサイプ断面図)

## III.高いウェット性能

### ■3Dマルチサイプ

ブロック剛性を高め、倒れ込みを防止。  
ブロック全体で制動力を発揮。

### ■シリカ配合コンパウンド

「TRANSAS TEO」で実績のある「シリカ配合コンパウンド」を採用。  
濡れた路面でも安定感のある走りを実現。

## 2、発売サイズ

45 シリーズ
205/45 R17 84W
215/45 R17 87W
225/45 R17 91W

50 シリーズ
205/50 R17 89V
215/50 R17 91V
195/50 R16 84V
205/50 R16 87V
225/50 R16 92V
165/50 R15 73V
195/50 R15 82V

55 シリーズ
215/55 R17 94V
195/55 R16 87V
205/55 R16 91V
215/55 R16 93V
225/55 R16 95V
165/55 R15 75V
185/55 R15 82V
195/55 R15 85V
155/55 R14 69V
165/55 R14 72V

### 3、発売日

平成17年10月 1日



---

■「TOYO TEOP plus」の情報は<http://toyotires.jp/>にてご覧頂けます。